

事務事業名	明石緑が丘公園管理事業	所属部	産業観光部	所属課	産業施設課	
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉	所属G	産業施設グループ	課長名	高橋 澄人
	施策名	〈36〉観光の振興	担当者名	落合 直久	電話番号	0854-40-1093 (内線) 2421
	目的・対象	A)市外の人 B)市民 意図 A)市内で観光を楽しんでもらい、消費してもらう。B)観光情報を発信する。	予 算 科 目	会計 款 大事業 大事業 0:130:0:1 項 目 中事業 中事業 0:5:1:5:0:5	大事業名	農業施設管理事業
	基本事業	〈107〉受け入れ施設の充実 意図 観光施設を利用できる。	中事業名	明石緑が丘公園管理事業		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
① 市民 ② 市外からの入込客	①②利用できる
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 □ 単年度のみ ■ 単年度繰返 ( H16 年度～ ) □ 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	地域住民を主体とした、スポーツ・レクリエーション・芸能や趣味活動・農林業体験実習により農業に対する理解を深めると共に、地域内外の交流促進を図ることを目的とし設置した施設。 明石ふれあい館、コテージ、ログハウス、レクリエーション広場等の施設管理運営 ・直営施設(第2駐車場、調整池等)の維持管理 指定管理者 合同会社明石総合企画 指定管理期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年間)
④ 主な活動 R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
①指定管理者との基本協定及び年度協定締結 ②指定管理料支払い ③各月利用状況報告受理 ④モニタリング実施 ⑤直営施設管理 ⑥工事(ふれあい館屋根塗装改修工事) ⑦備品購入(軽ダンプトラック、冷凍冷蔵庫)	・H18年度から指定管理者制度を導入。ケイマンゴルフ場からパークゴルフ場へ変更。H22年度にパークゴルフ場増設、グラウンドゴルフ場新設。 ・H29年度の組織機構改革によって、総合センター事業管理課から産業観光部産業施設課に集約、所管変更した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 利用者数	人	18,351	15,999	17,016	34,000
イ 内スポーツ施設利用者数	人	7,139	7,501	8,327	14,000
ウ 総体的な売上	千円	15,265	12,715	12,248	26,000
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
【指定管理料】26,166千円	財源内訳	国庫支出金	千円					
【修繕費】78千円		県支出金	千円					
【委託料】64千円(指定管理料を除く)		地方債	千円	4,100				
【手数料】1,300千円		その他	千円			4,500		
【賃借料】483千円		一般財源	千円	24,976	28,647	30,019	30,282	
【工事請負費】4,598千円		事業費計	千円	29,076	28,647	34,519	30,282	
【備品購入費】1,830千円								
【財源】大規模事業等基金繰入金4,500千円								

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント等の人が集まる機会が少なく利用者数は減少した。パークゴルフ場をはじめとした各施設は県外からの利用も多く、感染症の収束によりある程度は回復すると見込まれる。
② 事業実施するうえでの課題	施設は指定管理者が適切に維持しているが、開設から30年が経過し老朽化への対応が求められている。
③ 課題解決に向けた改革改善等	随時応急対応を行っているが、規模が大きくなり応急対応で対処できる範囲を超えてきている。施設の整理を行ったうえで、目的に応じた大規模改修が必要。